

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	福祉課	事業No.	74	
				会計	一般会計			
事務事業名				中国帰国者等生活支援事業	事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H20	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画							
	法令・例規等			中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律				
事業目的		対象	中国帰国者等					
		意図	地域で孤立することなく、安定した生活を送るための支援					

2 事業内容

1年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)
	・中国残留邦人等支援給付(対象:帰国者1世世帯)			中国帰国者生活費給付事業費				30,929
	・給付金の支給事務を担当する支援相談員の委託			支援相談員賃金等				2,268
	・日本語教室や地域との交流事業の開催			中国帰国者等生活支援事業委託				955
	・自立支援通訳等の派遣			自立支援通訳等謝礼				536
	・給付金の支給事務のための機器保守委託等			中国帰国者生活費給付システム保守委託				406
	・傷病見舞金の支給			役務費・手数料				32
	(中国帰国者交流会は、令和2年3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。)			中国帰国者交流会				0
				事務費等				59
				過年度国庫支出金精算返還金				465
			その他の経費				0	
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績
	中国帰国者支援給付受給世帯	世帯	17	15	15	14	15	12
	日本語教室・交流会事業参加世帯数	世帯	20	25	20	27	20	27
	通訳・相談派遣(件数)	件	140	135	156	170	160	160
	交流会への参加者数	人	24	23	25	19	25	0
1年度決算(千円)	予算額	51,683	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	35,650	(国)中国帰国者支援給付費負担金(3/4) 22,807千円					
	財源の状況	国庫支出金	28,123	(国)中国帰国者配偶者支援金負担金(10/10) 520千円				
		県支出金	0	(国)中国帰国者支援事業補助金(10/10) 3,675千円				
		地方債	0	(国)中国帰国者支援事業委託金 1,121千円				
		その他	0					
一般財源	7,527							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	2	11	1	45,038	30,929	中国帰国者生活費給付事業費
2	1	3	1	2	11	2	6,511	4,721	中国帰国者等生活支援事業費(補助)
3	1	3	1	2	12	1	134	0	中国帰国者等生活支援事業費(単独)
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 給付事業費は対象となる世帯が限定されるため、今後も縮小が想定されます。 中国帰国者等生活支援事業では日本語教室や地域交流事業は委託先の創意工夫により回数・内容ともに充実したものとなりました。通訳派遣や生活相談も安定したペースで実施されています。交流会については、対象者の高齢化を考慮し、新型コロナウイルス感染防止のため、中止としました。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 中国帰国者等生活支援事業では必要な時に適切に通訳・相談員を派遣します。 日本語教室や交流事業への参加率の状況を見ながら、事業内容及び経費の見直しを行います。 交流会については、対象者の高齢化が進んでいますが、開催の要望が強いことから、当面は現状を維持していきます。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 給付事業費では健康で安心な生活を送ることができるよう給付支援を行います。 中国帰国者等生活支援事業では、変更となった事業委託先のNPO法人が引き続き日本語教室の開催、通訳派遣等充実した事業が実施できるよう支援を行っていきます。交流会については参加者の状況を見ながら、あり方の検討を行います。 							